

様式第4号（第11項関係）

審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和3年度第3回西脇市まちづくり推進審議会
開催日時	令和3年12月21日（火）午後7時00分～8時30分
開催場所	西脇市役所 3階 大会議室
出席委員の氏名 又は人数	平田富士男会長、藤原悟副会長、松尾憲子委員、 藤井琢己委員、岡井昭憲委員、井上浩代委員、 藤井裕子委員、清水賢一委員、篠田善健委員、 松本美千代委員、李貫一委員 計11名
欠席委員の氏名 又は人数	0名
出席職員の職・ 氏名又は人数	都市経営部長 筒井研策、 まちづくり課長 池田正人、 まちづくり課主査 二若直也、 まちづくり課職員 遠藤香里・鳥田朱里 計5名
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	0名
議題又は協議事項	1 報告事項 (1) 西脇市市民提案型まちづくり事業の事業採択 について (2) 審議会等の開催状況について 2 協議事項 答申書（案）について
会議の記録（概要）	
発言者	発言内容等
	1 開会 2 会長あいさつ
部会長	3 報告事項 (1) 西脇市市民提案型まちづくり事業の事業採択について 資料1「西脇市市民提案型まちづくり事業企画書の審査結果について」に基づき、西脇市まちづくり推進審議会審査部 会長から説明

事務局	(2) 審議会等の開催状況について 資料2「令和2年度に開催された審議会等の状況調査一覧表」に基づき、事務局から説明
事務局	4 協議事項 答申書(案)について 資料3「西脇市自治基本条例に基づく取組の検証について(答申案)」及び資料4「各項目の検証」に基づき事務局から説明
委員長	【総括文(前文)に関連して】
委員	・ 8行目の“しかし”という表現が否定的な意味合いに感じる。
委員長	・ “しかし一方では”から“その一方で”に変えてはどうか。
委員	・ 8行目の“啓発”という言葉が行政からの一方的な行為に感じるので“共有”という表現に変えてはどうか。
委員	・ 検証の中で、「後継者の育成」が何度か課題としてあがったと記憶している。答申に反映できないか。
事務局	・ 最後の行の【今後も継続的な取組を…】の前に“まちづくりの人材育成も含め”というかたちで入れさせていただきたいかがか。
委員	・ 了
委員	【項目1(情報の共有)に関連して】
事務局	・ チャットボットの導入を検討してはどうか。
事務局	・ チャットボットについては、精度等の課題も踏まえ検討中である。検証の中で、委員から「HPの検索窓が分かりにくい」との意見もいただいているので、まずは今ある仕組みの改善から取り組みたい。
委員	【項目2(参画と協働の推進)に関連して】
委員	・ この答申案だと、参画と学習のどちらに重きをおこうとしているのかが伝わりにくい。文章途中の“しかし”という表現が適していないのではないか。
事務局	・ 市政に参画するためのきっかけづくりとして学習する機会の提供があると考えている。市政を知って、参画することで市と市民の協働がうまれると考える。分かりやすい表現となるよう、文章の構成を改めさせていただく。
委員	・ 5行目の“学習”という言葉が、行政からの上から目線に感じられるので、“ともに考える”といった表現に変えてはどうか。
委員	【項目3(地域自治組織)に関連して】
委員	・ 2行目の“推進”という表現について、最近設立された地

委員	<p>区ばかりではなくすでに数年の実績がある地区もあるので、推進ではなく“実現”という表現が適していると考えます。また、設立を検討されている地区があればそのことも追記してはどうか。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治協議会は常に新しいことに取り組み、一步ずつ進んだまちづくりに取り組みたいとの思いがあるので、“推進”という表現でも適していると考えます。 ・ お二方のご意見から、“組織され”という表現を提案させていただきたいかがか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 了
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3行目の“そった”は漢字表記が良いのでは。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市のルールを確認し、どちらが適切か再度検討させていただく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5行目以降の内容に関して、この答申案だと「市民提案型まちづくり事業補助金」について今後も申請数が増加することを期待するような内容に感じられる。人口が減少する中、今後も活動団体が次々と出てくるとは考えにくいので、過去に申請した団体が継続的に活動を進めるために再申請できるような仕組みを検討してはどうかと感じた。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一事業につき上限3回と設定しているので、異なる事業であれば同一団体で申請いただくことが可能 <p>【項目4（市民や市の役割や責務）に関連して】</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6行目の“努力が必要”の主語が誰か分かりにくい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ わかりやすい表現に改める。 <p>【項目5（市政運営）に関連して】</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ P D C A サイクルを循環させるといった表現を工夫して盛り込めないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理の部分で、最悪の場合（例えば大雨と地震が同時に発生した場合等）を想定した訓練を各地域で年に1回は力を入れて取り組む必要を感じている。答申案に関してではないが危機管理に対する意見として伝えさせていただく。
委員	<p>【全体を通して】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に“しかし”という接続詞が否定的に感じられるので、“しかしながら”“一方で”“その一方で”等の表現に改めていただけないか
	<p>5 その他（今後の予定について）</p> <p>6 閉会</p>
問合せ先	都市経営部まちづくり課